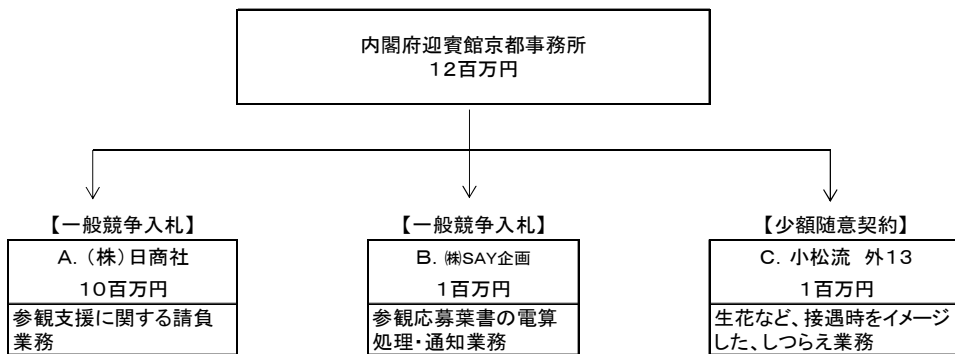


平成26年行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	京都迎賓館参観経費		担当部局庁	迎賓館京都事務所		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	事業開始:平成17年度・終了(予定)なし		担当課室	迎賓館京都事務所運営課		運営課長 本田 啓一郎			
会計区分	一般会計		政策・施策名	79.迎賓施設の適切な運営 (政策19-施策①)					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	本事業は、賓客外交の意義や我が国の迎賓施設の重要性について広く国民の理解を深めることを目的として実施している。迎賓館は、国公賓等の接遇のための施設であり、施設の性質上、非公開が原則であるが、国民から参観希望が多いことから、国公賓等が利用していない一定期間に特別実施している。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	国公賓等の接遇に支障のない時期に参観を実施。参観期間は10日間。参観者定員は、1日あたり1,300名、10日間計13,000人。応募多数の場合は、抽選により参観者を決定。 参観に当たっては、接遇時のしつらいの再現、各種説明パネル等による接遇の様子、京都迎賓館で用いられた伝統技能・伝統技術の説明の展示をするなど、参観の内容を充実させている。								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	13	14	14	13	13		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	2	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		15	14	14	13			
	執行額		15	13	12				
執行率 (%)		100.0%	92.9%	85.7%					
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (26年度)	
	参観者への満足度調査における満足の割合 ※目標は、満足の割合80%以上。			成果実績	%	88.3	92.6	93.3	
				目標値	%	80	80	80	80
				達成度	%	110.4%	115.8%	116.6%	
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込	
	①参観定員数 ②応募者数			活動実績	人	①12,000 ②32,344	①13,000 ②24,710	①13,000 ②17,937	-
				当初見込み	人	①12,000	①13,000	①13,000	①13,000
	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込	
単位当たり コスト	①の単価については、参観を10日間行うために要した金額を参観定員から算出した。			単位当たり コスト	円	①940円 ②120円	①804円 ②125円	①841円 ②31円	①821円 ②-
	②の単価については、参観を行うにあたり、応募業者処理、抽選等に要した金額を応募者総数から算出した。			計算式	/	①11,274,700円/ 12,000人 ②3,889,920円/ 32,344人	①10,452,665円/ 13,000人 ②3,085,444円/ 24,710人	①10,926,506円/ 13,000人 ②53,736円/17,937人	①10,670,400円/ 13,000人 ②-
平成26・27年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由					
	参観支援業務	10	12						
	応募者データ入力業務	3	2						
計	13	13							

事業所管部局による点検・改善						
項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	毎年、募集人数を大幅に超える応募があるため。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国の迎賓施設であることから、事業の目的及び館の安全・保安確保上からも全てを他者に委ねることは難しい。			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	迎賓施設・賓客外交等の重要性について広く国民の理解を深めることを目的として実施しており、優先度は高い。			
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	一般競争入札により支出先を選定している。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—	参観者への費用負担は行っていない。			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○	募集の効率化は図っている。また、館内しつらいの内容を毎年見直ししている。			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	施設の保護や、安全・保安上必要な経費に限定している。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	執行率の減少は、経費節減によるもの。			
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	接待が少ない時期に、短期間で多くの人に見ていただけるようにしている。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	参観応募者数等の実績は、見込みに見合ったものである。			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—	いずれも該当するものは無い。			
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		赤坂と京都にある迎賓施設は、同じ組織(迎賓館)であり、他に類似事業を実施しているところは無い。			
	事業番号	類似事業名				所管府省・部局名
点検・ 改善 結果	点検結果	迎賓施設の役割について国民の理解を深めるため、ボランティア説明員の更なる活用等による参観内容の一層の充実を図りつつ、応募者データ入力業務を赤坂迎賓館との共同調達にするなど、コストの効率化を図っている。また、平成25年から従来の郵送による応募に加えて内閣府の既存システムを活用したインターネットによる応募を実施し、より多くの者に応募しやすい環境を整えと共に応募に係るコストの効率化を図った。				
	改善の 方向性	赤坂迎賓館と業務の共同化によりコストの効率化を図ると共に、地方自治体やマスコミ、公共交通機関等に対して広報協力依頼を求め、新たな経費負担を発生させることなく広報機会を拡大し、より多くの者に当事業を認知する機会を増やす環境を整える。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状 通り	事業の進捗状況の把握に努め、実態に即した適正な予算となるよう留意すべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状 通り	事業内容の見直し等に努め、効果的・効率的な予算執行となるよう留意する。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成23年	0157	平成24年	0151	平成25年	0107	

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



【少額随意契約先】	単位:百万円
生け花代 小松流	0.09
生け花代 小原流	0.09
生け花代 月輪未生流	0.09
生け花代 専慶流	0.08
生け花代 古流松藤会	0.08
生け花代 遠州	0.08
生け花代 未生流中山文甫会	0.08
生け花代 都未生流	0.08
生け花代 未生流(庵家)	0.08
生け花代 華道本能寺	0.07
生け花代 洛陽未生流	0.07
生け花代 いけばな京花傳	0.04
(株)アサヒ屋	0.02
テーブルセット代 (株)京都ホテル	0.02
合計	0.97

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を  
 行っているかについて補足する)  
 (単位:百万円)

A.(株)日商社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
募集業務	テレホンサービスの開設、電話対応オペレーター派遣など	0.45			
事前業務	運営マニュアル作成、スタッフ講習など	0.14			
設営	施設保護(養生)、金属探知機・仮設トイレ等の設営、誘導案内の作成・設置など	4.28			
運営	運営スタッフ人件費など	4.75			
管理費	管理・営業費	0.21			
アンケート	アンケート用紙作成、集計業務	0.13			
計		9.95	計		0
B.(株)SAY企画			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
葉書回収	応募葉書を郵便局から回収する業務	0.07			
データ入力・データ整理・編	応募葉書のデータ入力・データ整理及びインターネットによる応募データの整理・編集	0.24			
抽選	参観者選定のための抽選処理	0.12			
結果通知	応募に対する当落結果通知作成・発送	0.11			
その他	その他の雑費	0.02			
計		0.55	計		0
C. 小松流			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
生け花代	接遇時をイメージした館内各所の生け花のしつらい	0.09			
計		0.09	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日商社	参観募集の告知、館内の設営、参観期間中のスタッフの配置・運営等	9.95	2	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)SAY企画	応募葉書の収集、抽選処理、応募者への通知等	0.55	6	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	小松流	接遇時をイメージした館内各所の生け花のしつらい	0.09	随意契約	—
2	小原流	"	0.09	随意契約	—
3	月輪未生流	"	0.09	随意契約	—
4	専慶流	"	0.08	随意契約	—
5	古流松藤会	"	0.08	随意契約	—
6	遠州	"	0.08	随意契約	—
7	未生流中山文甫会	"	0.08	随意契約	—
8	都未生流	"	0.08	随意契約	—
9	未生流(庵家)	"	0.08	随意契約	—
10	華道本能寺	"	0.07	随意契約	—